

りっぷる Ripple

エスコープ大阪機関紙
第155号
11
15. .23

表紙

・「食べるカタログ」の豚肉が冷蔵になりました！～ウインナークラブの製造現場を見てきました～

P3

・活動報告「こうべ・あわじリフレッシュツアー」「日韓シンポジウム『国内自給力を高める取り組み』」
・組合員紹介・消費材紹介

P2

・日頃の暮らしを見直し、CO₂を削減しましょう！

P4

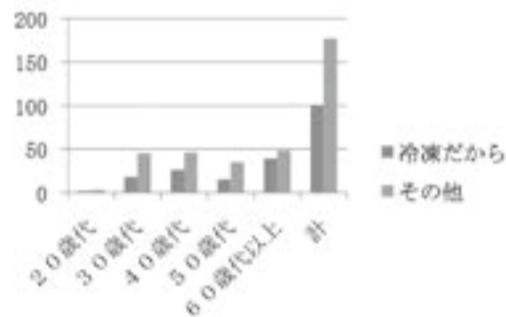
・大きく育て福祉の樹「子育てひろば」
・理事会報告
・おたよりネット・編集後記

『食べるカタログの』豚肉が冷蔵供給になりました！

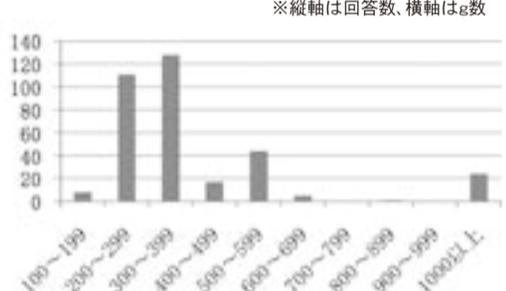
ウインナークラブの製造現場を見てきました

【組合員アンケート(2013年)より】

●豚肉を生協で購入しない理由 ※縦軸は回答数



●普段購入している容量(生協購入含む) ※縦軸は回答数、横軸はg数



組合員の声がかたよになりました！

2012年度の食肉供給実績は利用点数、利用人員率ともに前年度より減少となり、特に豚肉の利用点数は前年比で92%の実績でした。これを受け2013年、豚肉・鶏肉・牛肉の供給の現状と課題を整理し、エスコープ大阪でおおぜいの仲間が利用できる消費のかたちをめざすことを目的として「食肉政策プロジェクト」を設置しました。全組合員対象のアンケート調査で組合員の意見も聞きながら検討し協議をすすめる、理事会に食肉供給政策を答申しました。

アンケート結果では、ブロックよりもスライスでの利用が圧倒的に多く、また少量化の必要性がうかがえました。購入しない理由は「冷凍だから」という意見が約3分の1ありました。また、その他の購入しない理由の中で価格が高いという声が多くありました。そこ

で冷蔵化と合わせて利用しやすい価格帯の規格も検討を行い、豚肉政策の変更をすすめる、今年9月についてカタログの豚肉の冷蔵化が実現しました。

組合員の利用人数は着実にアップ

これまでの冷凍品目を見直し、14品目に絞り込むことで冷蔵での加工と物流を可能にし、価格も抑えることができました。

冷蔵供給の開始初回の37週は利用点数が5838点(冷蔵14品目では5147点)、カタログで注文した組合員の52.2%が豚肉を利用しており、上期(3月21日～9月20日)の利用平均に比べて2060点、19.7%アップしました。その後の利用平均でも4665点、42.4%となっています。

部位バランスの調整ができて価格を抑えることができた『野菜炒め用切りおとし』は一番人気。以前より組合員から要望があったブロック肉の少

量化も実現でき、ブロック肉の利用も高まりました。根強い人気の『生豚ミンチ』は42週では初回37週利用数よりも多くの注文がありました。

まずは初回の利用数を維持できるように、利用平均を5000点、利用人員率50%を目指します。

冷蔵の製造現場を見てきました！

9月29日(火)に精肉加工をおこなっている「(株)ウインナークラブ」の第2工場を消費委員の池田理事と見学してきました。

冷蔵化に伴ってウインナークラブでは新しいスライサーを導入。部位ごとに肉を整形してスライサーに入れると、薄く切られた豚肉が並んで出てきます。それを製造スタッフの方々がトレーに手作業で並べていきます。簡易脱気してパックされたスライス肉をカゴに入れていきます。スライス肉は一段積みで、製品を重ねずカゴを積んで出荷することができます。

近藤社長からメッセージをいただきました

市場の物流もコールドチェーンが発達し、鮮度面や流通の過程は生協に近づいてきています。しかし、豚の生産者である「(有)石井養豚センター」と豚肉加工のウインナークラブがつながり、飼料の内容から飼ひ方、製造工程から自分の手もとに届くまでを消費者が確認することができることは、私たちならではの取り組みだと思えます。

組合員の皆さんの利用はウインナークラブ社員の励みにもなります。

冷蔵供給になって、より多くの組合員の皆さんにウインナークラブの豚肉を食べていただきたいという思いでいっぱいです!!



近藤智恵社長(右)と小笠原昇製造部部長



第2工場。手前で整形作業をおこない、奥のスライサーでスライスしてパックします。



精肉課の小野英二課長と池田佳子理事

冷蔵庫で冷やし込み、パック後の製品は1℃に設定し温度管理しています。

広報担当 岡公美



製品は専用のかごに入れて出荷します。



スライス肉が並んで出てきます。



整形したお肉を投入

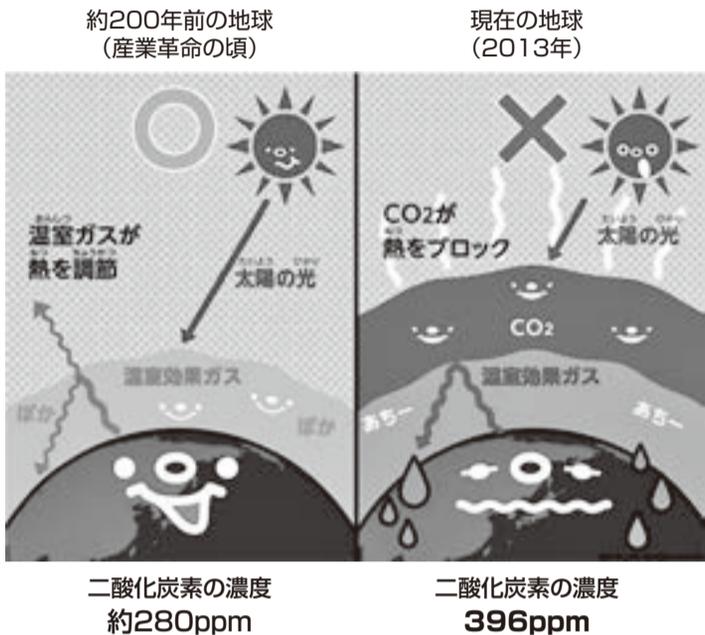
日頃の暮らしを見直し、 CO₂を削減しましょう！

環境破壊を招く 地球温暖化が ますます 加速している

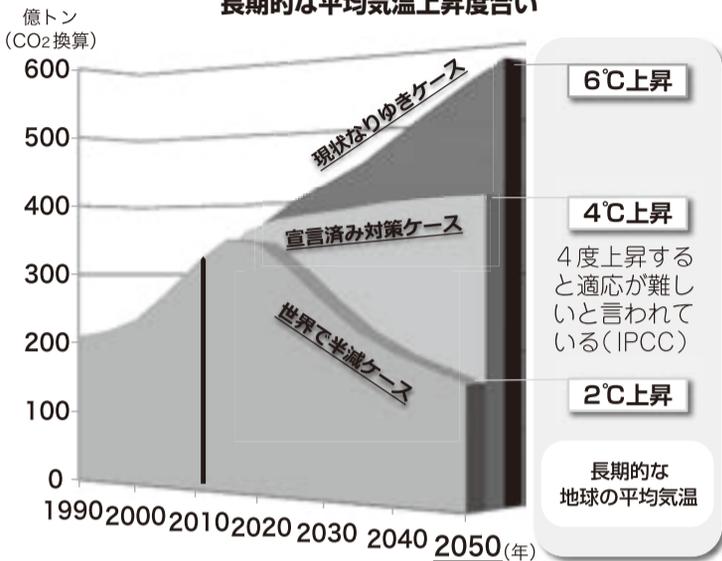
世界各地で発生している異常気象は、地球温暖化が原因だと言われています。地球温暖化は、二酸化炭素(CO₂)などの温室効果ガスが大気中に増加することで、赤外線が地球から逃げにくくなり、地表付近の気温が上昇する現象です。この原因が、人間の活動による石炭、石油、天然ガスなど化石燃料の燃焼に伴うCO₂の排出であることは間違いありません。

世界の平均気温は年々上昇しています。現在は産業化前の1880年と比べて0.85℃上昇しています。CO₂排出量は地球全体で年間約300億トンですが、このままいくと2050年には倍の600億トンとなり、世界の平均気温は6℃上昇すると言われています。そうなる生態系や食物に甚大な被害が出て、壊滅的な事態になると指摘されており、国連の温暖化交渉では、「世界の平均気温の上昇を、産業化以前を基準に2℃以内に抑えるべき」との科学的見解が認識されています。そのためには現在のCO₂排出量を半減させる必要があります。世界で50%削減するためには、日本などの先進国は80%削減しないといけない計算になります。

温室効果ガスと地球温暖化メカニズム



2050年までの温室効果ガス排出量の見通しと 長期的な平均気温上昇度合い



出典: International Energy Agency "Energy Technology Perspectives 2012" より作成

わたしたちが目指す 持続可能(サステイナブル)な社会

限りある資源を有効に使い、できるだけ循環させ、自然と共生する暮らし方を「サステイナブルな暮らし方」と言います。もったいない、足るを知る、を大切に暮らし、足りるを知る、という節度ある暮らしに立ち返りたいと思います。私たちの日頃の生活を振り返ってみましょう。そこには、地球にやさしくない行動がいっぱいあることに気づくはず。そこで一人ひとりが今できることを始めれば、必ずわたしたちが目指す社会が築けると思います。

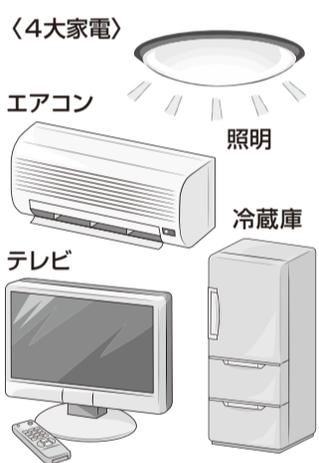
節電＝家計にやさしい、
環境にやさしい
取り組みです。

日本の家庭全体で使われている電力は約2700万kW(年間)。原子力発電所1基分の平均出力は約100万kW。みんなで1割節電すれば原発2〜3基分に相当する発電が不要になります。

まずは電気使用量から 減らしていきましよう！ 無理は禁物 「できること」からひとつずつ

●4大家電

最近の家電は省エネ設計なので、買い替えるだけで省エネ。LED電球は白熱電球に比べて消費電力が5分の1、寿命は40倍!!



●「プチエコライフ」冬編

▼室内

玄関から続く廊下につっ張り棒を渡してカーテンをかけると、室内に冷気が入ってきません。レースカーテンの代わりにシャワーカーテンなどにする保温効果は絶大。障子があれば開けっぱなしにせず活用することで日射を遮蔽し吸収するので冬は暖かく、夏は涼しく過ごせます。

▼服装

靴下は5本指ソックスを履くと血行が良くなります。体の「首」と「首」所(首・手首・足首)を覆うと体は温まります。特に下半身とお腹を温めると体温が上がります。簡単な立ち仕事ならブランケットを腰に巻くのも効果的です。

▼湯たんぼ

寝るときだけでなく、湯たんぼを足元に置いてブランケットをかければ簡易コタツになります。使用後の冷めたお湯は、洗いや掃除に重宝します。

▼保温調理器

保温調理器を使えばコトコト炊かずに済むのでガス代(電気代)の節約になるだけでなく、90℃前後で時間をかけて調理すると素材の旨みが出るそうです。専用の器具などなくても、鍋を火から下ろして毛布で包むだけでも効果があります。



「省エネゲーム」を 各地域で開催しました

次回は、12月9日(水)10時~12時 浪切ホール

各家庭の
10年後の光熱費と
CO₂排出量の
シミュレーションが
できます。

申込み方法

エスコープ大阪 理事会事務局
(072)293-4660までお電話にてお申込みください。
締め切りは12月1日(火)です。

「冬の節電」 省エネキャンペーン」 始まりま〜す！

エコライフ家計簿に12月、1月、2月分の電気使用量と前年同月の使用量を入力してください。3カ月分入力した時点で、自動的にエントリーできます。WEBでの入力難しい方は、12月から「節電キャンペーン」が掲載される地域ニュースの用紙に電気使用量を記入して、理事会事務局に提出してもOK! 抽選で消費材の「缶詰マフィン(チョコ)」をプレゼント!

エスコープ大阪のホームページからリンクしています。まずは「エコライフ家計簿」をクリックして会員登録してください。お試し利用もできます。
<http://www.seikatsuclub.coop/ecolife/>



生活クラブの エコライフ家計簿



東日本大震災支援プロジェクト こうべ・あわじ リフレッシュツアー

7月28日(火)～30日(木)
(兵庫県)

理事長(震災復興支援担当)
岡 公美

●2015「こうべ・あわじ」 リフレッシュツアー報告

東日本大震災後より毎年、TCC(都市生活コミュニティセンター)・生活クラブ都市生活・エスコープ大阪で生活クラブふくしまの組合員と家族を迎え、「リフレッシュツアー」を企画しています。今年も神戸の「しあわせの村」に宿泊、淡路島での海水浴や須磨水族館で遊び、家族との楽しい思い出を増やしていただきました。エスコープ大阪の理事・委員とその子ども計15名が、初日の夕食交流会や海水浴の見守り交流に参加しました。



スイカ割り

子どもたちには海水浴は大好評で、「あまり海水浴をしたことがなかったのでとても楽しかった」「スイカ割りも楽しかった」と。中には「ぼくも将来、自分のためではなく、ほかの人のために、進んで行く行動できる人になりたい」と思いました」と感想を書いてくれたお子さんがいました。親御さんからは「息子が帰ってきたからいろいろな(ツアーの)お話してくれてとても感動しました」「交流会での食事が生活クラブの消費材だったのが嬉しかった」とツアー行程のことと共に、「震災があつてからは震災の話はタブーだと勝手

みなさんのカンパ金で 今年も支援活動ができました

に思い、自分の中に閉じ込めていたので、今回いろいろな皆さまの話を聞いたり自分の想いを言葉にすることができて良かったです」との感想がありました。エスコープ大阪の理事・委員



大浜海水浴場(淡路島)で記念撮影

からは「親御さんも子どもさんも明るく、活発に遊んでおられる姿を見てほのぼのとした気持ちになりました」「数時間であまり交流ができなかったかなと思いましたが、子どもたちはスイカ割りのときに話していたので、もっとたくさん話したかった」と仲良くなれたかなあと思われました」などの感想がありました。今後はアイスクリームなどを取り入れ交流がしやすいようにしたいと思われました。

福島県では原発事故の終息もしておらず、場所によっては思いっきり遊べなかったり、自由に話ができなかったり、まだまだ日々の不安が多いのが現状です。関西で少しでもリフレッシュしていただき、傾聴することで応援できればと思います。

●全国の生活クラブ生協と 今年度のリフレッシュツアーを振り返り今後につ

いて意見交換しました
10月9日(金)・10日(土)に福島県郡山市で生活クラブ連合会の「拡大リフレッシュツアー交流会」に参加しました。全国でリフレッシュツアーをおこなっている生活クラブ14年度の夏のリフレッシュツアーの報告がありました。「生活クラブ滋賀」ではレンタカー付きのツアーだったり、「生活クラブ北海道」は短期と長期と期間が違ったり、組合員活動について語り合う場面もあり、リフレッシュや保養の意味合いだけでなく共通のコトでの語り合う機会も模索していく必要を感じました。

韓国交流 日韓シンポジウム 「国内自給力を高める 取り組み」

10月3日(土)
(堺市産業振興センター)

常務理事(韓国交流事務局)
大内 淳次

韓国のウリ農の訪問団が10月2日(金)から10月4日(日)の日程で来日され、エスコープ大阪との交流を行いました。ウリ農の正式名称は「カトリックソウル大教区が農村生かす運動本部」といいます。韓国の総人口約5千万人のうち約1割がカトリック教徒といわれていますが、その信者さんたちが中心となって、私たちが同じような食やエネルギーに関する運動を展開されてい



日韓双方から国内自給の取り組みについて発表しました
シンポジウムには45名が参加

TPPやFTAといった国家戦略に 負けない「私たち」の取り組み

ます。ウリ農との交流は隔年で訪問と受け入れを実施していますが、私たちが受け入れるときには「日韓シンポジウム」を開催しています。今回のテーマは「国内自給力を高める取り組み」です。

み」で、エスコープ大阪からは理事会や地域委員会から職員などが参加しました。両団体の取り組みを報告し、TPPやFTAの問題にも触れて、国内外を取り巻く現状を共有しました。

特に韓国側から報告があった「韓牛の取り組み」には、エスコープ大阪の組合員や職員からだけではなく、私たちがのお米の生産者として出席していただいた「竜王町稲作経営者研究会」の田村さんからも驚きと感心の声があがりました。韓牛とは韓国で育種

される肉用牛ですが、ウリ農ではこれを食用としてだけではなく有機肥料を生産するため手段としても捉えています。報告者であり、この取り組みを消費者の代表として取り組みんでいるハ・ヨンオクさんはこう語ります。

「ウリ農では雌の子牛を購入し農家に提供、2産までは有機肥料のための堆肥を生産し、2産後に食肉として消費する取り組みをおこなっています。子牛の購入相場は約350万ウォン(約30万円)で、教会の共同購入の剰余金から積み立てています。」

話題の消費材 登場

無類のスイーツ好きなら吉村がおすすめするのは、『ホットケーキミックス』です。お子さんにも安心な100%国産の小麦粉と、焼きミヨウパン(硫酸アルミニウムカリウム)を除いたアルミフリーのベーキングパウダーとのミックス粉。国産かぼちゃ粉末風味をつけ、砂糖には消費材の『素精糖』を使用しているため、市販品にはま

は、生地に豆腐を投入(す)ることです。ホットケーキミックスだけで作った生地より、さらにもっちりとした食感になります。香料を使っていないのでホットケーキやスコーン、ドーナツなどのおやつ以外に、軽食を作るのにも重宝する優れたものです。ぜひ一度お試しください！
共同購入フロア職員
吉村 俊彦

ホットケーキミックス
305円(税込329円)
200g×3
日東富士製粉㈱

ウイナークラブの
ローズハムスライス



小さなお子さんと一緒に活動♪ できることから始めています

おざわ なおこさん[堺市街地地域]
お気に入り(株)ウイナークラブの『ローズハム』と、『ホットケーキミックス』。ハムはいろいろな消費材があるけど、ウイナークラブがやっぱりおいしい！ホットケーキミックスは余計なものが入っていない消費材で、まだ小さい赤ちゃんにも安心して食

子育て中でも学びたい、社会の役に立つことがしたいと思われている組合員さんがいらっしゃると思います。そんな方から、子育てに一段落つかれた方まで、幅広い年齢層の皆さんとつながり活動ができればと思います。

紹介します!! うちの地域の 組合員さんです

堺市街地地域委員会が紹介するのは、今年度のエスコープ大阪「子育てサポーター養成講座」を修了された「子育てサポーター」になられた、おざわなおこさんです。おざわさんは3人家族で、エスコープ大阪に加入したのは、お母さんがずっと組合員だったから。おざわさんもエスコープ大阪の食材で育ったので、「自身に家族ができた時も自然と組合員になられたそうです。」

「子育てひろば」には赤ちゃん連れで参加されているおざわさん。赤ちゃんがいても自分ができることを探し、少しでも誰かの役に立てたらと活動されています。食育、環境、福祉などいろいろなことに興味がありますが、今は子育てを中心に考えているそうです。興味のアリテは張りつつ、できることから始めたいとのことでした。

聞き手 南埜 美可
(堺市街地地域理事)

私の地域の子育てひろば



福祉委員
(堺市街地地域)
橋爪 真樹子

堺市街地地域の「子育てひろば」は、これといったプログラムを組むわけでもなく、子どもたちはおもちゃで遊んだり、部屋で元気に走り回ったりしています。9月からベビーフードを数種類用意し、味見できるようにしました。ママは、少しお子さんと離れてゆっくりひと息ついてもらっています。今まで食べたことがなかったおやつをみんなで囲むと、消費材をきっかけに話が広がり、和やかなひとときを過ごすことができます。ひとりでも多くの方に「子育てひろば」に参加していただけたら嬉しいです。

エスコープ大阪の子育てひろばは子育てママたちの井戸端



毎号、エスコープ大阪の「たすけあい」のしくみについて紹介していきます。今月は子育てひろばについてお伝えします。

近隣コミュニケーション減少の中

子育てしている期間は長いようで振り返ってみるとほんのわずかな時間。子どもと一緒に笑ったり泣いたり怒ったり。とても幸せな時間ですが、同時にひとりで悩んだり、行き詰まってしまうこともあります。ひと昔前は何かあれば誰かに相談ができ、小さな悩みならすぐ解決していました。でも今はエスコープ大阪でも班より個配の組合員が多くなり、顔を合わせて井戸端会議という機会が少なくなってきました。



食べ物や環境などについて同じような価値観をもつ人とおしゃべりができ、みんながリラックスできる場所を作りたいという思いで「子育てひろば」を毎月開催しています。

今年度も組合員を対象に「子育てサポーター養成講座」が開催され、プログラムを修了した子育てサポーターが地域委員会と協力して各地域の「子育てひろば」の運営に参加しています。エスコープ大阪の「子育てひろば」は参加者がくつろげ、リフレッシュできるよう、開催時間内ならいつでも、いつ帰ってもいい場所になっています。始めはモシモシしていても子育てサポーターと元気に遊ぶ子ども、エスコープ大阪おすすめのこだわりおやつやコーヒーでひと息ついて笑顔になってくれるママを「子育てひろば」で増やしていきたいと思えます。

お子さんやお母さんたちの笑顔を見るところらまで幸せな気分になります。
子育てサポーター Mさん

子育て中で、あまり話をする機会がない中、いろいろ話を聞いてもらえて、赤ちゃんもみてもらえてリフレッシュできました。おやつもお茶もおいしくて、また来たいと思います。
泉北ニュータウン地域 Tさん

おたよりネット

「リップル」の感想やご意見、その他投稿は下の「おたよりネット」欄で。配達時に提出、あるいは店舗の専用BOXまで。

154号表紙「未来につながる産地づくり～ビジョンを実現する～」を読んで

紙面モニターさん

TPPで自由化することは関税だけの問題ではなく、「農業基準」や「添加物基準」、さらには「遺伝子組み換え」の国内基準の緩和へとつながるかもしれないことを読んで、とても恐くなりました。生産者と私たち消費者が未来に共通のビジョンを持てるように、ビジョンフォードの利用結集をしなければ!と強く思いました。

154号3面 活動報告「ごみ処理場見学」を読んで

紙面モニターさん

日本のごみ問題はまだまだ消費者の手間や販売者のコストが優先され、「臭いものにはフタをしろ」状態だと思えます。私の好きなエスコープの活動のひとつがRびんの利用→回収→リユースです。しかし、以前、Rびんの回収率があまり高くないことを知りました。もっとRびん回収の活動推進ができればと改めて思える記事でした。

理事会事務局行き
155号(2015.11.23)

Ripple おたよりネット

消費材の苦情についてはこの用紙でなく、電話またはメモで。この欄への投稿・ご意見は紙面でご紹介することがあります。

★リニューアルしたホームページや新設したフェイスブックの感想をお聞かせ下さい

(ペンネームOK)

●お名前 _____ ●地域名 _____

●班名 _____ ●組合員コード _____

エスコープ大阪のホームページが変わりました!

<http://s-osaka.seikatsuclub.coop/>



「いいね」してね♪

●フェイスブックもスタート!

<https://www.facebook.com/scoop.osaka>



第5回 理事会報告 <10月23日>

【9月度決算報告】

- 供給高 1億9,070万円 (前年同月比96.39%)
- 組合員数 18,410名(前月比-158)
- 一人あたりの出資金 81,632円

【10月の放射能検査結果】

10月は連合消費材836検体の放射能検査を実施しました。生活クラブの自主基準値を超えた消費材はなく、すべての消費材を供給しました。

【決議事項】

今回なし

【協議事項】

- ①各地域での「エコロカフェ」における追加予算について提案があり、協議し、確認しました。
- ②交通費についての再確認およびキャンセル料のある会について提案があり、協議し、確認しました。
- ③電話番号ワークス設立について提案があり、協議し、確認しました。

編集後記

今年もあと1ヶ月となりました。食べるカタログにも「クリスマス消費材」や「お正月消費材」が次々と掲載されています。外食もおいしいですが、自宅でパーティーなどいかがですか?

お正月も自宅でゆっくりおせち料理を食べながら、くつろぎ過ごすこともおすすめです。(H)

発行:生活協同組合エスコープ大阪
制作:W.Co パックプランニング

生活協同組合エスコープ大阪
〒590-0151 堺市南区小代727
TEL. 072-293-4660
FAX. 072-341-0022
<http://s-osaka.seikatsuclub.coop/>